



簡単でわかりやすい丹波市の財政

令和4年度決算 ver.

ちーたんが丹波市の財政のようすを説明するよ！

財政ってなに？

みんなは、「財政」ってことばを聞いたことはある？

なんだか、むずかしい言葉だね。

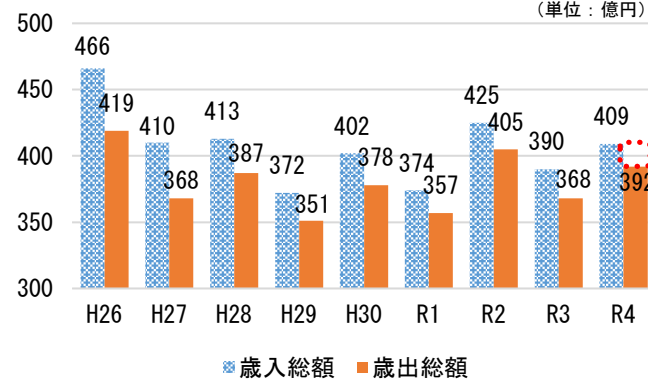
「財政」とは、必要なお金を集めて、みんなのためにうまく使っていくことをいうんだ。

今から、丹波市の財政のようすを簡単にわかりやすく説明するよ。

丹波市の財政は、大丈夫なの？

決算額の推移

(単位：億円)



入ったお金（歳入）と使ったお金（歳出）の差が令和5年度に繰り越すお金（繰越金）になるんだ。

令和4年度は、 $409\text{億円} - 392\text{億円} = 17\text{億円}$ を令和5年度に繰り越していることがわかるよね。

でも、繰越金の中には、前年度に完了しなかった事業のお金を含んでいるんだ。

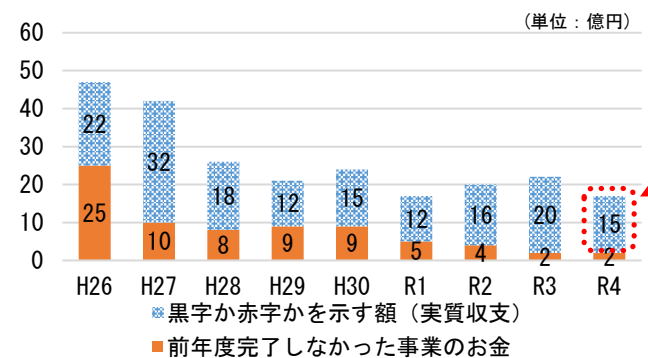
その額を除いた額（実質収支）で、財政が黒字か赤字かを判断するんだよ。

丹波市はしっかりと黒字を保っているね。

つぎに、令和4年度の決算状況を見てみよう！

繰越金の内訳（実質収支の推移）

(単位：億円)



決算状況を見てみよう！

入ったお金（歳入）

市民のみなさんが納めたお金（市税）	82億円 ①
貯金を取り崩して使うお金（繰入金）	18億円 ②
前の年から持ち越したお金（繰越金）	22億円
使用料・手数料など	20億円
地方の実情を見て国が配分するお金（地方交付税）	119億円 ③
国や県から交付される使い道の決まったお金	90億円
国や県からもらう税金の一部	23億円
市の借金（市債）	35億円 ④
歳入合計	409億円

使ったお金（歳出）

全般的な管理事務に関するお金（総務費）	52億円
福祉や子育てに関するお金（民生費）	111億円 ⑤
健康や環境衛生に関するお金（衛生費）	38億円 ⑥
農林業に関するお金（農林水産費）	22億円
観光や商業に関するお金（商工費）	12億円 ⑦
土木工事に関するお金（土木費）	31億円
消防に関するお金（消防費）	10億円
教育に関するお金（教育費）	62億円 ⑧
借金を返すお金（公債費）	51億円
災害復旧・議会運営に関するお金（その他）	3億円
歳出合計	392億円

(令和4年度 普通会計 歳入歳出決算より)

いろんな種類のお金があるんだね☆ 身近なものに置き換えてみるとわかりやすいよ。

- ① **市税**は、市民のみなさんが納めた税金のこと。おうちでいえば、お給料のことだね。
- ② **繰入金**は、貯金を取り崩して使うお金のことだよ。
- ③ **地方交付税**は、市など（地方公共団体）の財政の差を小さくするため国から支給されるお金のことだよ。
- ④ **市債**は、借金のこと。道路や学校をつくるにはたくさんのお金が必要だよ。将来の人も使うから、うまく借金してみんなが平等に負担する仕組みを使っているんだ。
- ⑤ **民生費・衛生費**は、福祉やみんなの健康を守ったり、ごみを減らしたり環境を守るためのお金のことなんだ。
子ども、高齢者や障がい者などの支援やアフタースクールの運営などが民生費に含まれ、ごみの収集や処理、予防接種などが衛生費に含まれるんだよ。
- ⑥ **商工費**は、市内の経済を盛り上げるために、市内の企業を補助したり、丹波市の魅力を市外の人たちにアピールしていくためのお金のことだよ。
- ⑦ **教育費**は、学校生活をよりよくするために使うお金のことだよ。
小中学生に貸し出されているタブレットパソコンのお金もここから出ているんだよ。



詳しくは、こちらへ！

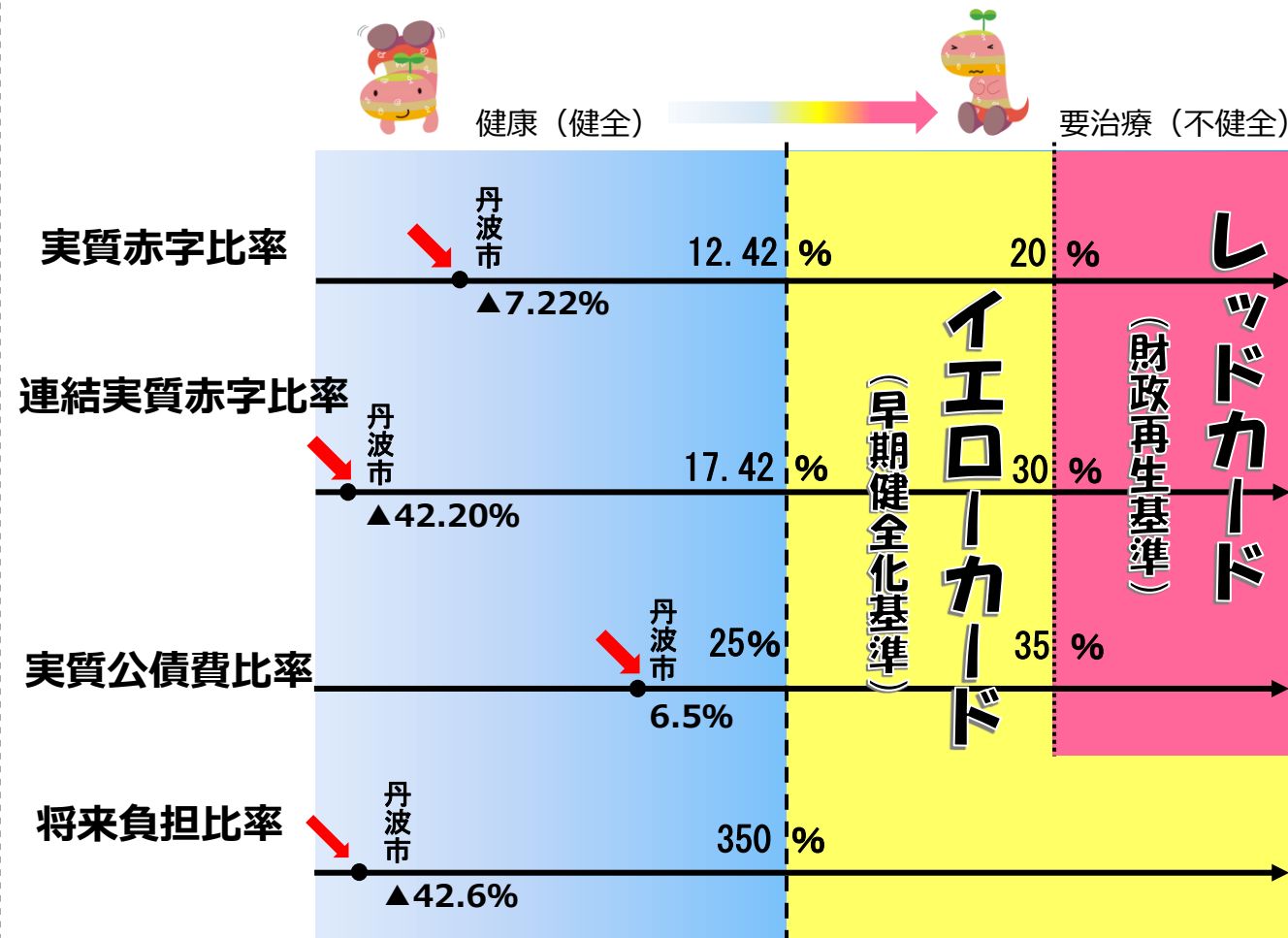
受けてみよう！財政の健康診断

丹波市の財政状況が良いのか悪いのか、数字だけを見てもわからないよね。

人間の体の健康状態をチェックするために「健康診断」があるように、まちの財政状況をチ

ェックするために「健全化判断比率」があるんだよ。

健康診断を受けて、健康状態をチェックしよう！



実質赤字比率は、普通会計（一般会計と看護専門学校特別会計）の赤字の割合のことだよ。赤字がなくて安心だね。

連結実質赤字比率は、一般会計、特別会計、企業会計のすべての赤字の割合のことだよ。こちらも赤字がなくて安心だね。

実質公債費比率は、借金の返済額が財政規模と比べて適切かを判断する指標だよ。この数値が25%をこえるとイエローカード、35%をこえるとレッドカードを国からもらうことになってしまうんだ。借入と返済は計画的にしていけることが大事だね。

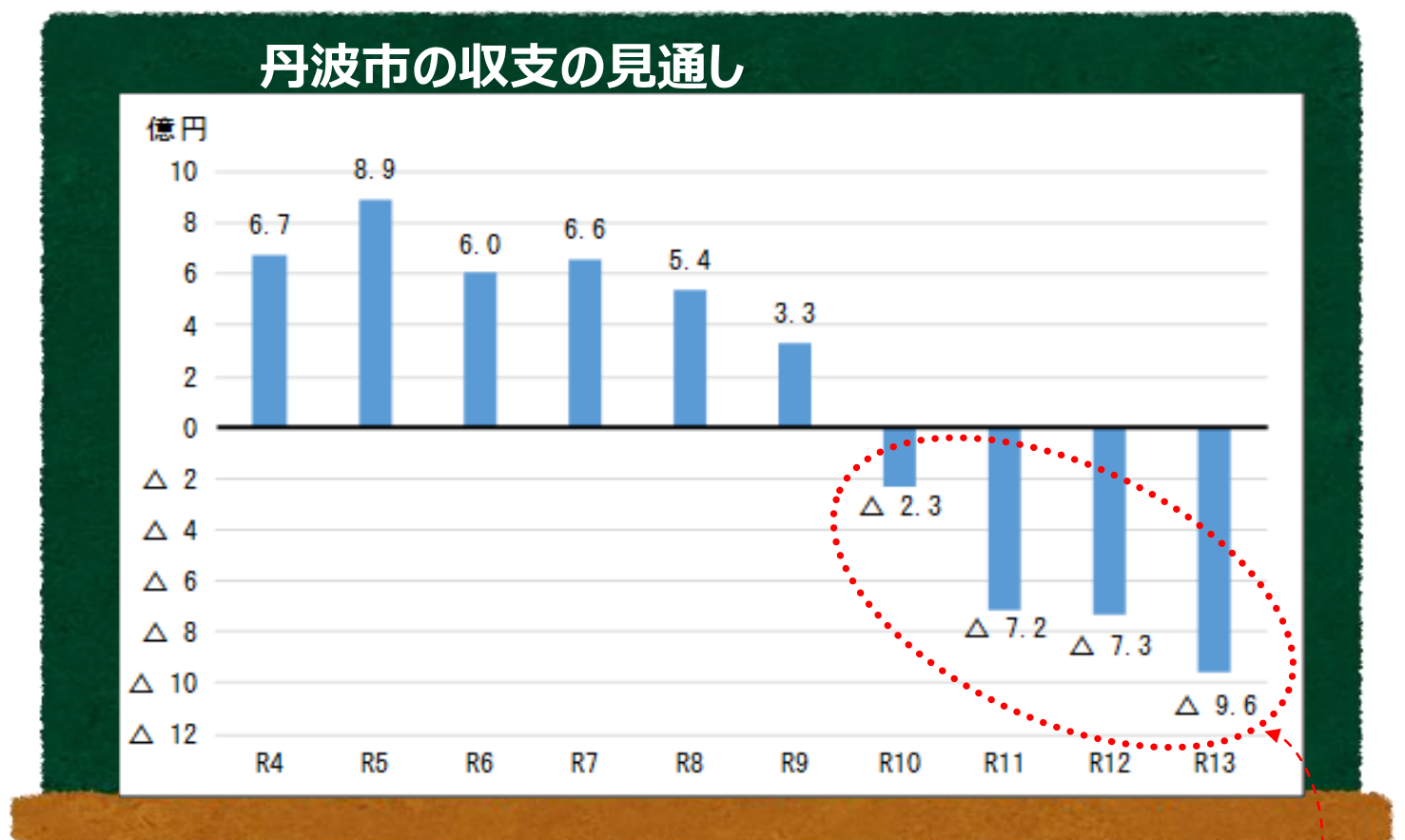
将来負担比率は、借金などが将来の財政を圧迫する可能性を示す指標だよ。この数値が350%をこえると健康と言えなくなり、国の指導を受けることになるんだ。この数値も低いから健康な状態と言えるね。



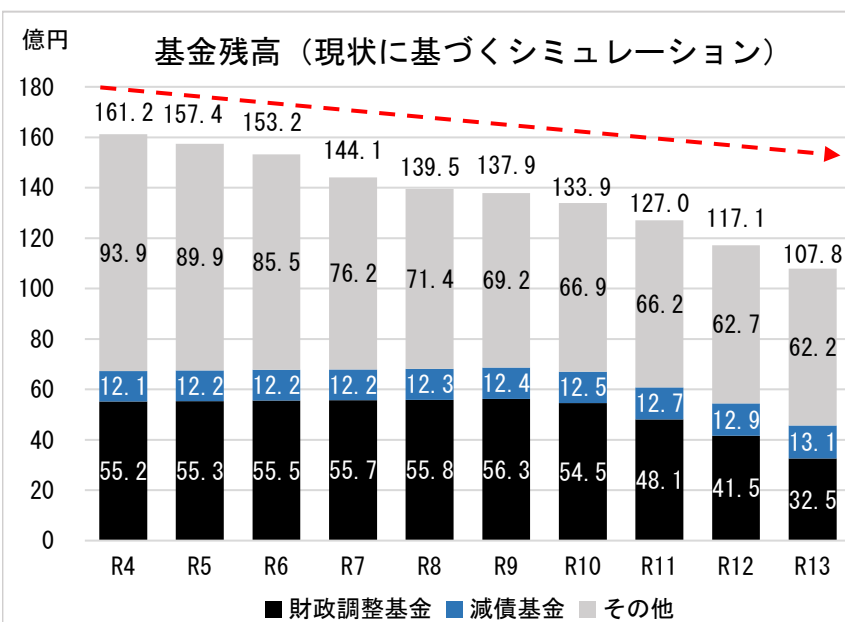
どうなる？ 将来の財政状況!?

ここまで、丹波市の財政のようす、決算状況、財政の健康診断を見てきたけど、これからは**将来**の丹波市の財政状況を説明するよ。

しっかりと、**将来**を予測しておくことが大事なんだ。収支見通しを使って説明するね。



上向きのグラフは黒字を、下向きのグラフは赤字を表しているんだ。令和4年度から令和13年度までの10年間では、10億4,600万円の黒字が出る見通しなんだ。でもグラフを見てみると、令和10年度以降はずっと赤字になっているよね。おうちでいう貯金（基金）を取り崩してやりくりするんだけど、いつまでもたよれないよね・・・



～ まとめ ～

現時点で、丹波市の財政状況は**健康**な状態だよ。でも、令和10年度以降は、赤字が予測されるからこれまで以上に財政運営に注意しなくてはいけないんだ。**早めの借金の返済、行政改革で健全な財政運営**をしていこう！

